

春季撮影旅行（鳥海山山麓）の報告

報告者 田中旅行幹事

Photo by Tanaka

【日程】 平成30年5月18日（金）～20（日）

【宿舎】 鳥海温泉 遊楽里

【撮影地】 丸池、玉簾の滝、元滝、中島台、南由利原菜の花畑、大谷地池、鳥海山

【撮影対象】 静寂な池風景、滝、ブナ林、朝日を受けた鳥海山、菜の花畑と鳥海山、池と新緑と鳥海山、残雪とブナの

新緑、雪の鳥海山など

【参加者】 11名+講師1名 相澤、阿部、内山、大本、太田、大星、河野、渋谷、高橋、田島、田中

案内と指導：山口高志先生

第1日：5月18日（金） 晴れ（東京）→雨（秋田、山形）

到着地秋田空港の天候が悪く、引き返す可能性があるとの条件付きで、7：50羽田空港を出発した。途中機上から富士山を遠望して、幸い予定通り8：55秋田空港に到着した。出発地では晴れていたが、秋田では強い雨が降っていた。レンタカー店で山口高志先生と合流し、10：10に3台の車に分乗して日本海東北自動車道を南下した。雨は激しさを増し豪雨になった。道の駅象潟で11：20-11：55昼食を取った。雨がおさまり曇りの中、最初の撮影地「丸池」に13：00に到着し14：30まで静寂な池の風景を撮影した。途中わずかに光が射すこともあった。この池は湧水だけを水源とし水は澄み切っており、信仰の対象として「丸池様」と呼ばれている。

車を走らせて15：30「玉簾の滝」に到着したが、豪雨になっていた。この滝は高さ63mを真っすぐに落ちている直瀑で水量も多く迫力がある。激しい雨と強い風で吹き付ける水しぶきのためレンズが濡れ、傘で防ぎしばしばレンズを拭きながら撮影をした。

16：30に撮影を終えて宿に向い、17：20宿に着いた。この日の秋田県、山形県は前線が掛かり大雨の雲が次々と襲い掛かり、雄物川が氾濫して高速道路が一部通行止めになるほどの異常な気象状態であった。温泉で疲れを取った後夕食を頂き、カラオケも楽しんだ。翌日の天気予報も曇りと雨のため早朝撮影は諦めて眠りについた。



第2日：5月19日（土） 曇り後雨

ゆっくりと朝食を取った後8：25に出発し、9：50元滝伏流水に着いた。元滝は鳥海山に染み込んだ水が、高さ5m幅30mの岩肌一帯から伏流水となって流れ落ちている。苔の岩、水の流れと新緑が美しい風景を見せており、雨の中飽きることなく撮影を続けた。水嵩を増して流れる溪流も撮影対象になった。

11：10撮影を終わり車に乗って昨日と同じ道の駅象潟で11：50から昼食を取った。昼食後ブナの撮影のため「中島台」（獅子ヶ鼻湿原）に向かった。駐車場から40ー50分ほど緩い登坂を歩いて、ブナの古木が林立する場所に着いた。途中にも撮りたくなるブナの古木があり、人により時々撮りながら登った。上った先には異形ブナとしては日本最大級の幹回り7.6m、樹齢300年のブナの木「あがりこ大王」が鎮座ましていて、この木を色々な構図でじっくりと撮影した。保護のため囲っている綱が撮影の邪魔になった。この辺りは一面ブナの林で、荒々しく独特な形をしたブナの木が沢山あり、良い被写体を探して林の中を歩いた。激しい雨のため幹は黒く濡れ、葉につやがあり撮影に適していた。

16：30に撮影を終わり宿に17：30帰り着いた。温泉をゆっくりと楽しんだ後夕食を頂き、明日の早朝撮影に備えて早めに床に就いた。



第3日：5月20日（日） 快晴

早朝撮影のため3時過ぎに起きて空を見ると一部雲があるが晴れていた。4時に車を出して撮影地を目指した。4：50に南由利原に着き、菜の花畑を前景に朝日の当たり始めた鳥海山を撮影した。前日までの激しい雨のお陰で空気はすっきりと澄み渡っていた。ここでは前景の菜の花畑はまだ暗い状態であった。時間がたって日が昇ったので少し場所を移動して、日の当たる菜の花畑と鳥海山を撮影した。形の良い雲も取り入れたが、やがて雲がすっかりなくなった。また少し移動した場所で、アップダウンして真っすぐ伸びる道路も入れて菜の花畑と鳥海山を撮影した。ここで撮影旅行の記念写真を撮った。6：45にここの撮影を終わり、移動して7：20－8：35大谷池で水面に映りこむ雪を付けた鳥海山をはじめ、新緑の美しい池の風景を撮影した。休憩施設に移動して、朝食のおにぎりを食べコーヒーを飲んだ。

車を走らせて鳥海ブルーラインを登り鳥海山5合目に9：55到着し、少し歩いて眺望の良い場所から、眼下の新緑のブナ林と残雪の美しい風景を撮影した。昨日降ったばかりの雪に覆われた斜面の上に鳥海山の頂上が迫っていた。スキーヤーが春スキーを楽しんでいる姿も遠望出来た。11：00に撮影を切り上げて秋田空港に向けて車を走らせた。

12：50秋田空港に着き、山口先生に別れを告げた。遅い昼食をゆっくり楽しんで、15：45発の飛行機で秋田空港をたち16：50羽田空港に到着して、今回の撮影旅行を無事終了した。





【撮影旅行を振り返って】今回の撮影旅行は最初の2日間は激しい雨に見舞われたが、最終日はすっきりと晴れるというまれな撮影環境であった。雨は撮影を困難にする面があるが、ブナの幹がしっかり黒くなり、しっとりとした写真が撮れるなど、雨ならではの良い面もあった。すっきりと晴れた日の鳥海山や新緑は素晴らしかった。撮影対象を知り抜いた山口先生のご案内と撮影指導のお陰で、充実した撮影が出来た。参加者の皆さんのご協力のお陰で楽しく無事に撮影旅行を終えることが出来たことを感謝します。